



「令和7年度 東京農工大学 共同獣医学科 研究室訪問」

令和7年11月15日(土)東京農工大学共同獣医学科獣医病理学研究室(吉田研)へ武蔵野北高校の皆さんと合同で行って参りました。吉田 敏則先生から高校生でも分かるように病理学の特別講義と研究室の紹介をして下さいました。また、本校の卒業生で農工大獣医学科2回生の齊田百花さんにも来ていただき、校内見学ツアーをして頂きました。



講義のテーマは「病態モデル動物を用いた外的因子の生体影響」について。実際に、癌が発症してしまったいくつかの検体写真を見て、その腫瘍が今後、どういう状況になっていくのかをグループディスカッションしました。組織の写真を見ながら周りの組織へ浸潤があるのかなど興味深々な様子でした。



←病理学上重要な病態モデルの標本を沢山見学させて頂きました。



↑ 吉田研を卒業した現役の獣医師さんも一緒にディスカッションに参加して頂きました。



本物の検体を前にディスカッションを行うという貴重な体験をさせて頂いた吉田先生を始め、武蔵野北高校の皆さん本当にありがとうございました。
生物科(尾方)